

# いきいきと 元気なまちづくり



## 伊藤保徳市長が就任し、5月1日(金)に初登庁されました。

このたび、瀬戸市長としてご信任をいただきました。さまざまな思いがございますが、皆さまからのご意見なども頂戴しながら、懸命に市政に尽くしていきたいと思っております。まずは市役所の運営について、市民の皆さまのために、職員がいきいきと働く職場づくり・市役所づくりを積極的に進めていきます。

私が目標として掲げるのは「いきいきと元気なまちづくり」です。本市は現在、15歳から64歳までの人口が減少するなどの課題を抱えています。それは、若い世代の方の働く機会や場所をいかに創出するか、という問題でもあります。このような課題の解決のために、まずは市民の皆さまとの情報共有を推進し、問題意識の共有を図っていくことが重要であると考えております。

本市の地場産業であるやきものについては、伝統産業や文化的な部分を活かして、物販のみならず、総合的に事業の拡大を図っていくことができないかと考えております。例えばやきものは、茶道や華道、書道といったさまざまな伝統的分野で使われており、こうした観点をうまく取り入れることができれば、やきものが市民の皆さまにとって、より誇りあるものになっていくのではないかと思います。

また、いきいきと元気なまちづくりには、女性の力が欠かせません。例えば子育てや福祉などの分野で、女性がまちづくりに参加し、その力を十分に発揮できるような仕組みづくりを推進していきます。

市民の皆さまのご期待にお応えし、大好きな瀬戸のまちを、さらに元気なまちにしていきたいと思っておりますので、一層のご支援とご協力を賜りますよう、どうぞよろしくお願い申し上げます。

